

ダバオ市バイパス建設計画（南・中央区間）【フィリピン】

施策所管局課 国別開発協力第一課

評価年月日 令和8年4月

1 案件概要	
(1) 供与国名	フィリピン共和国
(2) 案件名	ダバオ市バイパス建設計画（南・中央区間）
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日、供与条件などを 含む	ミンダナオ島ダバオ市南端部と同市中心部を結ぶバイパス道路の建設及び既存道路の舗装改良を通じて、港湾部や同市中心部へのアクセスを強化し、同市を核とするミンダナオ島最大級の経済圏内の物流改善とダバオ市内の交通渋滞の改善を図り、もってミンダナオ島の経済発展へ寄与するもの。 事業の内容 ・土木工事 ・コンサルティング・サービス ア 閣議決定日：平成27年8月25日 イ 供与限度額：239.06億円 ウ 金利：0.1%（コンサルティング・サービスについては0.01%） エ 償還（据置）期間：40年（10年） オ 調達条件：日本タイド
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	ア 社会ニーズの現状 本事業の計画当初、ダバオ市においては、急速な人口増加と高い経済成長を背景に、島内外を結ぶ港湾物流の拠点としての機能が強化される一方、限られた市内幹線道路に交通が集中することで、慢性的な交通渋滞や物流効率の低下が顕在化しており、物流及び都市交通の改善が求められていた。 現在も同地域では、経済成長と都市化の進展に伴い車両保有台数の増加傾向が続き、都市内交通と通過交通の混在による交通渋滞の深刻化や物流への悪影響が引き続き見込まれることから、本事業に対する社会的ニーズがある。 イ 事業遅延に関する経緯・現状 事業計画当初の想定を超えるダバオ都市圏の急速な交通需要増大を踏まえた車線数の変更により当初計画を上回る

	事業費が必要となったことから、契約締結に係る先方政府内での手続きに時間を要した。追加の事業費には、2020年に円借款「ダバオ市バイパス建設計画（第二期）」を含む追加資金が充当されている。さらに、2020年12月の着工後も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や用地取得の遅延、資機材高騰や為替変動による更なる事業費増が生じたことから、2025年に円借款「ダバオ市バイパス建設計画（第三期）」を含む追加資金が充当され、現在、第三期の想定どおり2027年末に完工予定。
（２）今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズが引き続きあり、当初予定どおりの効果が見込まれているため、事業の進捗を妨げている一部用地取得などの課題が未解決ではあるが、実施機関を慎重にフォローしつつ、本事業を継続する。
３ 政策評価を行う過程において使用した資料等	・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 ・ 政策評価法に基づく事前評価書 ・ 国際協力機構の案件検索 ・ 国際協力機構の事業事前評価表 ・ その他国際協力機構から提出された資料